★★ 令和４年度 ★★

小坪小だより　１ 月号

横浜市立小坪小学校　校長　髙田　桂太郎

横浜市港南区港南台４－１１－１

電話８３２－０６１７

★★★

「かがやき」の年

校長　髙田　桂太郎

長い冬休みが終わり、久しぶりに子どもたちの元気な声が校舎内に戻ってきました。昨年の最終登校日に「いつも朝に、いっしょに　あいさつができて　うれしいです。」と書かれたカードを登校してきた子どもがプレゼントしてくれました。とても寒い日でしたが、私の心は温かくなり幸せに包まれました。今日は、その温かさが、みんなにも伝わるようにと新年最初の「おはようございます。」を元気いっぱいにしてみました。

昨年４月から始まった令和４年度は、「創立40周年」の年でもあります。感染症拡大の可能性がある中、どんな計画にするか悩みましたが、「子どもの心に残る１年にしよう。」と決めました。まず、子どもたちが40周年の児童会スローガンを「かがやき」と定めました。このスローガンとキャラクターデザインは、40周年記念航空写真にも生かされました。次に自然環境委員会の子どもたちが中心となって、雑草だらけだった花壇を「小坪かがやく40周年フラワーガーデン」に復活させました。夏には向日葵、秋には秋桜やマリーゴールドなどが綺麗に咲きました。4～6年生の宿泊学習も3年ぶりに行うことができ、10月には、運動会も全学年そろって行うことが出来ました。11月は、40周年ならではの行事として「かがやき音楽会」を行いました。保護者の皆様には、参観にあたって学年ごとの入れ替え制となってしまいましたが、子どもたちは、練習の成果を発揮して感動的な発表会となりました。そして12月には、ブルーロビンズが今年も全国大会に進出し、さいたまスーパーアリーナで素晴らしい演奏・演技を行いました。他にも12月には、運動委員会が企画運営をした「40周年記念ドッジボール大会」がありました。これは、学年を超えてトーナメントで試合をするもので、異学年で試合をするときは、上の学年にはハンディが与えられ、時には上の学年に下の学年が勝ってしまうような場面も見られました。サッカーワールドカップの時期と重なっていたこともあってか、クラスを超えて自分の学年を応援したり、縦割りで交流している学年を応援し合ったりして大いに盛り上がりました。

2022年は、このように子どもたちの活躍で創立40周年がとても輝く年になったと思います。年が明け、令和４年度も後期後半に入ります。子どもたちは、学年のまとめに向かって進んでまいります。そして、40周年が心に残る１年とするのも、これからが一番大事と考えています。引き続き感染症拡大防止対策を続け、子どもたちが安全に安心して学習活動を行い、大きく成長していけるよう職員一同がんばって参ります。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より、子どもたちの健康観察や寒い中での登下校の見守り等、子どもたちの安全で安心な生活のため、様々な場面でお心遣いをいただき本当にありがとうございます。2023年も引き続き本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。